

**南丹市「森の京都」
推進計画**

**南丹市森の京都推進会議
南 丹 市**

はじめに

京都府の中部地域は、豊かな森林に恵まれている。特に京都丹波地域は、約10万ha（京都府の森林面積の約3分の1）の森林があり、古くは都の造営に木材を供給するなど、近畿圏の木材、薪炭の供給地として発達してきた森林地域である。しかしながら、現在では、社会情勢の変化、国産材価格の低迷、林業従事者の高齢化・後継者不足など、林業を取り巻く厳しい環境が、森林の適正な維持・管理に大きく影響を及ぼしている。

このことは、約5.4万haの森林を有する本市においても非常に大きな課題となっている。豊かな「森」は、本市の地域特性であり、市民が誇るべき財産である。地域の創生を図るためには、この地域特性を見つめ直し、新たな魅力と持続可能な「しごと」を創出することが求められている。

そのため、京都府の「森の京都」構想の具現化を目指し、京都府はもとより、市民、団体、事業者、市が一つになり、協働して、次のとおり取り組み、「住んでみたいまち」「住み続けたいまち」づくりを進めていく。

また、この取り組みは、イベント的な一過性のものとするのではなく、長期的に継続するものとしなければならない。

□課題の概要

- ・ 厳しい林業、農業経営環境
- ・ 森、田畑の適正な維持管理
- ・ 清流の保全管理
- ・ 林業、農業等の従事者の高齢化、後継者不足 など

□施策の方向性

- ・ 林業、農業、漁業の新たな魅力の創出と伝統の継承
- ・ 森、里、川の適正で持続可能な保全の仕組みづくり
- ・ 森、里、川を活用した交流人口の拡大
- ・ 市民が安心して幸せに暮らせるまちづくり など

①整備の基本方針（コンセプト等）

○テーマ 『豊かな「森」を次世代につなぐまち なんとん』

四季折々の情景を織りなす豊かな自然に包まれた南丹市は、長年にわたり山河や里を守り育んできた人々の心豊かな暮らしの営みにより培われてきた。豊かな森とともに育まれた風土・景観は、市内外の多くの人々を魅了し、心癒す

ふるさとの原風景として愛されている。豊かな自然と人々の暮らしに育まれた貴重な財産を、次世代へ引き継ぐことは今を生きる私たちに課せられた責務であり、「森」が持つ多様な力を「資源」ととらえ、新たな価値の創造を通じて、人々が住まう活力ある地域の創生を進める。

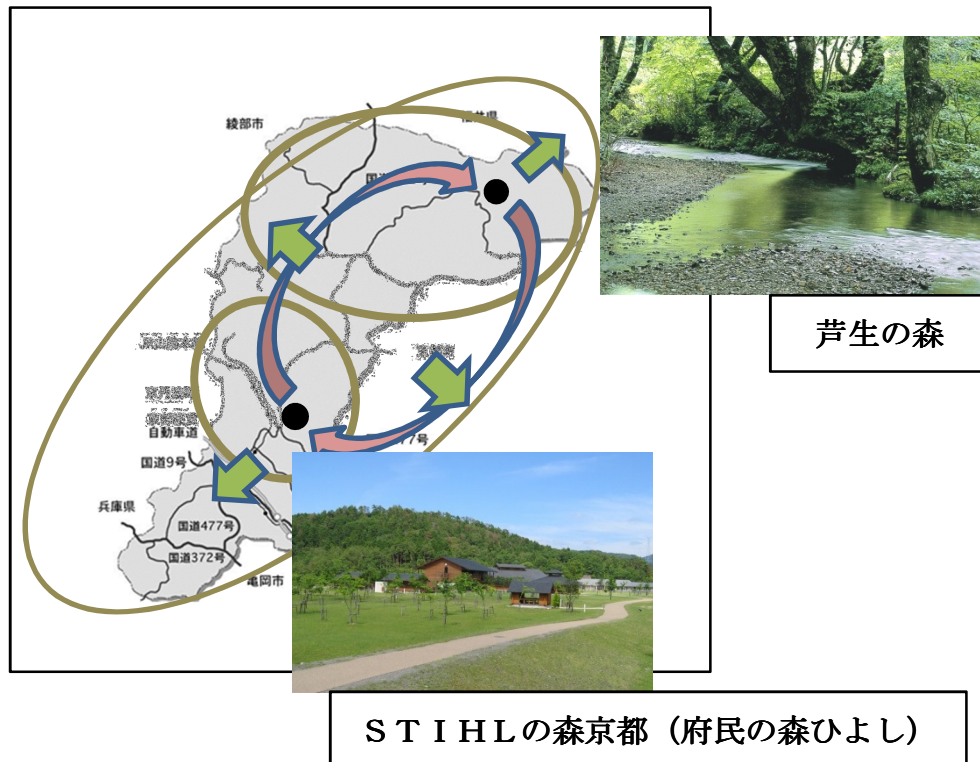
○目指すべき姿（目標）

- ・次世代を担う子どもたちが森の恩恵を享受できるまち
- ・森を核としてすべての市民が幸せに暮らせるまち
- ・森とともに地域の伝統・歴史や産業を守り育む

②拠点地域

- ・「芦生の森」を核とした美山の地域
 - ・「STIHLの森京都（府民の森ひよし）」を核とした日吉の地域
- ふたつのエリアを中心として、ネットワークで結び、整備を進め、市全域に取り組みの効果を波及させる。

(イメージ図)



③アプローチ

施策展開

(1) 働く森再生プログラム

豊かな森の恩恵を受ける林業、農業に秘められたポテンシャルを引き出し、循環させることで、新たな魅力を持った仕事を創出する。

- ・ 森林資源を活用した事業の再生と推進
- ・ 森や里を活用した新規事業の創出
- ・ 環境に配慮した農林水産業の取り組み

(2) 森と里の恵み継承プログラム

森にふれ、森を生かし、森を身近に感じる中で、自然豊かな森を保全・継承し、先人が守り育ててきた森、山里や川に関わる歴史・伝統とともに新たな価値を創造する。

- ・ 森・里・川を守る事業
- ・ 森の体験事業
- ・ 都市と農村の交流事業
- ・ エコツーリズムの推進
- ・ 森を活用したものづくりの取り組み
- ・ 新規国定公園指定や全国育樹祭に関する取り組み

(3) 森・里の交流基盤整備プログラム

豊かな森とやすらぎの里を安心・安全に回遊できるよう、交通基盤を整備し、「都市」から「森」へのアクセスを強化する。

- ・ 観光拠点等への動線強化
- ・ 森と里の回遊基盤の整備

④持続可能な森林保全に向けて

森林が有する、水源のかん養、地球温暖化の防止、生物多様性の確保、学習やレクリエーション、その他公益的機能は、南丹市民だけでなく、京都府民をはじめ、近隣・流域住民の暮らしに多くの恵みを与えている。しかしながら、現在の森林を取り巻く環境は大変厳しく、十分な手入れが行き届かない状況となっており、放置すると私たちの安心・安全な生活に大きな影響を及ぼす恐れがある。

府民共有の財産である豊かな森の機能を回復し、心豊かな府民生活の実現のため、『森林環境の保全・再生』と『森の新たな価値の創造』を目指し、府民全員で森づくりに取り組むため、京都府が導入を進める森林の環境を保全する財源を活用し、京都府中部地域の『森(しげん)』を守り次世代に繋いでいく。

○施策展開の方針

(1) 働く森再生プログラム

	事業概要	取組主体
資源 活用 の 取組	・木質バイオマスエネルギーなど自然エネルギーの活用に向けた検討 (薪ストーブ、ペレットストーブ導入拡大、薪・炭の産地構想、植林地の間伐材出材の奨励などの検討)	京都府 南丹市 民間
	・林業体験を通じて森を身近に感じ大切さを学ぶ中で、職業としての魅力を発信する事業の検討	京都府 南丹市 民間
	・林業、農業従事者の育成と支援	京都府 南丹市
	・空き家情報などの収集と発信	南丹市 民間
	・“ものづくりのまち南丹市”の推進を図る創作交流活動の場の創出	京都府 南丹市 民間
	・森林の環境を保全する新たな財源の確保	京都府
新 魅 力 創 出 の 取 組	・自然環境にやさしい林業、農業などの推進に向けた検討と支援	京都府 南丹市 民間
	・川の新たな魅力創出の検討 (内水面漁業の振興など)	京都府 南丹市 民間
	・都市、農山村の交流を促進、拡大する事業の推進と検討 (交流を促進するイベントの企画開催や農家民宿、農家レストラン、クラインガルテンなどの事業者育成と支援及び農産物直売所などの整備支援の検討)	京都府 南丹市 民間
	・南丹市のブランド力を高める取り組みの推進と支援 (観光戦略、特産品開発、PR戦略などの取組)	南丹市 民間
	・新規国定公園指定に関する取り組みを進める	京都府

(2) 森と里の恵み継承プログラム

	事業概要	取組主体
保 全 ・ 継 承 の 取 組	・ 林業体験を通じて森を身近に感じ大切さを学ぶ中で、職業としての魅力を発信する事業の検討（再掲）	京都府 南丹市 民間
	・ 林業、農業従事者の育成と支援（再掲）	京都府 南丹市
	・ 有害獣の地域振興への活用を進める中で、活用しきれなかった駆除有害獣の処分方法について検討	京都府
	・ 有害獣から森や田畑、里を守るために小規模な有害鳥獣防除施設設置などへの補助事業を検討	京都府 南丹市
	・ 河川環境を守る事業の実施と検討 （堆積土砂の撤去、外来魚の駆除など）	京都府 南丹市 民間
	・ 木質バイオマスエネルギーなど自然エネルギーの活用に向けた検討（再掲） （薪ストーブ、ペレットストーブ導入拡大、薪・炭の産地構想、植林地の間伐材出材の奨励などの検討）	京都府 南丹市 民間
	・ 自然環境にやさしい林業、農業などの推進に向けた検討と支援（再掲）	京都府 南丹市 民間
	・ 森の保全を含め、森の活性化を図る市民活動の促進と支援	民間 南丹市
	・ 近代化産業遺産事業として、芦生トロッコ軌道の再整備と活用に向けた検討	京都府 南丹市 民間
	・ 森林の環境を保全する新たな財源の確保（再掲）	京都府
	・ 新規国定公園指定に関する取り組みを進める（再掲）	京都府
・ 全国育樹祭に関する取り組みを進める	京都府 南丹市 民間	

交流拡大の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国定公園指定後の森、里、川を活用した交流拠点の整備推進に向けた検討 (ビジターセンター等交流拠点、自然環境にやさしくユニバーサルなトイレ、親水公園などの整備の検討) 	京都府 南丹市
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交流、観光施設等の整備充実 (美山町自然文化村、道の駅、美山かやぶき美術館、大野ダム公園などの交流、観光施設等の整備充実) 	京都府 南丹市
	<ul style="list-style-type: none"> ・ エコツーリズム推進全体構想に基づく活動推進と支援 	京都府 南丹市 民間
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 豊かな自然環境を活用したネイチャースポーツやアウトドアスポーツの普及拡大と施設整備の検討 (サイクルロード、トレッキング、トライアスロン、パラグライダー、カヌー、ランニングなど) 	京都府 南丹市 民間
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 都市、農山村の交流を促進、拡大する事業の推進と検討（再掲） (交流を促進するイベントの企画開催や農家民宿、農家レストラン、クラインガルテンなどの事業者育成と支援及び農産物直売所などの整備支援の検討) 	京都府 南丹市 民間
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光振興施策及びサービスの強化に向けた調査・検討 	京都府 南丹市 民間
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新規国定公園指定に関する取り組みを進める（再掲） 	京都府
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国育樹祭に関する取り組みを進める（再掲） 	京都府 南丹市 民間

(3) 森・里の交流基盤整備プログラム

	事業概要	取組主体
動 線 強 化 の 取 組	<ul style="list-style-type: none"> ・「森の京都」拠点地域への円滑な誘導を図るため、アクセス道路の安全確保と強化 (京都広河原美山線(内久保バイパス)、綾部宮島線(肱谷バイパス)、園部平屋線(日吉町殿田)、天若線、芦生線など) 	京都府 南丹市
	<ul style="list-style-type: none"> ・「森の京都」拠点地域への円滑な誘導を図るため、案内看板の設置 	京都府 南丹市
	<ul style="list-style-type: none"> ・「森の京都」拠点地域への誘客を強化するため観光施設、道の駅等に屋外用無線 LAN アクセスポイントの整備 	南丹市
	<ul style="list-style-type: none"> ・安心安全を進める緊急活動拠点の整備 	南丹市
	<ul style="list-style-type: none"> ・新規国定公園指定に関する取り組みを進める(再掲) 	京都府
	<ul style="list-style-type: none"> ・全国育樹祭に関する取り組みを進める(再掲) 	京都府 南丹市 民間
回 遊 基 盤 整 備 の 取 組	<ul style="list-style-type: none"> ・「森の京都」拠点地域を含む地域内の観光・周遊を強化する取り組みを検討 (青空バスの運行、芦生トロッコ軌道の再整備と活用などに向けた検討) 	京都府 南丹市 民間

※推進計画については、進捗管理を行う中で随時見直しを行い、発展させていくこととしている。

南丹市森の京都推進会議 委員

(敬称略)

氏 名	所属団体等	備 考
中 川 幸 雄	美山まちづくり委員会 委員長	
小 島 和 幸	美山ふるさと株式会社 代表取締役社長	
高 御 堂 厚	南丹市美山エコツーリズム推進協議会 事務局長	
芦 田 竜 一	(株) あしだ 代表取締役	
井 尻 浩 義	日吉町森林組合 代表理事組合長	～H27. 3. 28
宇 野 齊	日吉町森林組合 代表理事組合長	H27. 3. 28～
神 田 和 行	美山町観光協会 会長	
神 田 衛	美山町観光協会 顧問	
柿 迫 正 紀	柿迫林業 代表	
奥 村 安 治	園部町森林組合 代表理事組合長	
片 山 博 憲	「STIHLの森京都」指定管理者 (株) 設計京北 管理課長	
鹿 取 悦 子	NPO法人芦生自然学校 理事	
竹 嶋 貴代美	南丹市女性ネットワーク会議 幹事	
谷 幸	南丹市女性ネットワーク会議 幹事	
片 山 浩 美	南丹市商工会女性部 副部長	
吉 田 隆 市	世木地域振興会 事務局長	